

## 平成 30 年度 第 9 回 理事会議事録

日時：平成 30 年 12 月 25 日（火）19：00～20：20

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、磯野、有泉、井村、名取、大西、  
古屋、三科、小林司、鈴木、菊池  
(部長) 入倉

書記：笠井

### 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 1 件 施設数 135

会員数 904 名 (施設 844 名 自宅 60 名)

### I. 審議事項

1. なし。

### II. 報告事項 (全 24 題)

#### 1. 各種委員会報告

・表彰委員会 (有泉委員長)

12 月 3 日の三役会にて表彰候補者を選定。各表彰の条件等を精査してさらに候補者を絞り込んでいく。

・選挙管理委員会 (有泉委員長)

2018 年度分科学会運営幹事選挙に関する士会周知について HP に掲載した。

・士会支部組織化検討委員会 (三科委員長)

一人職場以外の方には連絡がとれている。上野原地域の方達が集まれるかどうか難しいが、年度内には集まろうと思っている。

・訪問理学療法委員会

なし。

・災害対策支援委員会

第 2 回山梨 JRAT 研修企画委員会について

12 月 3 日に春日居サイバーナイフ・リハビリ病院で 11 月に実施された「HUG 研修について」、「今後の研修企画について」、「県の防災訓練について」検討を行った。

来年度は 7～8 月ごろに今年度と同様に賛助会員を対象とした HUG 研修を企画し、再来年度は外部講師を呼んでの講演会を企画予定。

・地域支援事業推進委員会 (小林リハ専門職団体協議会)

PT・OT・ST バンクの登録の締め切りが迫っている。新規 38 名の申請がある。全部で 200 名弱の登録者数になる。今後まとめてリストアップする予定。3 月 10 日に PT・OT・ST 指導者育成研修会を開催する予定。

2 月 25 日に暮らしの再建研修会を開催する予定。

・特別支援教育委員会 (有泉局長)

委員会報告

アンケート結果より 学校の先生に PT・OT・ST の

活用法について分からない方がいた。今後も周知をしていく必要がある。

田崎先生の話が非常に好評であったので、今後 3 士会の合同学会で特別支援教育の枠を設けて研修会を開催してもらえないか検討をお願いしていく。

・認知症対策委員会：なし。

・がんリハ対策推進委員会 (磯野副会長)

来年度県との共催で医師、看護師、セラピストを含めた研修会を開催する予定で動いている。

・やまなしリハ-ケアを考える会：なし。

・オリパラスポーツ委員会 (代読 有泉局長)

協会によるスタッフの募集は締め切られたが、山梨から誰が申し込んでいるのか不明。現在協会に問い合わせ精査している。

・働きやすい環境づくり検討委員会 (小林会長)

2 月に関プロの会議があるので来年度から動く予定。

#### 2. 社会局 委託事業部・スポーツ理学療法部 (古屋局長)

①甲府市北西包括委託山宮北東自治会ニコニコの会健康サークル指導に、湯村温泉病院の藤田先生に参加していただいた。

②介護職場人材育成研修会の講師派遣依頼について

県立介護実習普及センターより講師派遣依頼を受け、赤坂台病院の水上先生と山梨ライフ・ケアホームの遠藤先生を推薦させていただいた。

OT が入っているのに PT がまだ呼ばれているのか？ (磯野副会長)

ST も声がかかっている。POS で事前打ち合わせをして、講義の内容を作っている。(古屋局長)

PT・OT・ST と協力している。

(古屋局長) 各事業報告

③U14 須玉テニス事業報告

問題なく終了。急な予選中止などもあり利用やや少なかった。

④スポーツ理学療法勉強会ドーピングについて

定期的に計画する方向で検討する。

⑤運動器の健康日本協会事業への派遣

スポーツ部の中で現在野球に関わる部員、推進協力者等を推薦した。

#### 3. 生涯学習局 協会研修部 (有泉局長代読)

①2018 年度指定管理者研修会初級について

2 月 13 日に県立青少年センターで開催。中央研修会に参加した方々から伝達という形で講演を頂く予定。

②臨床実習指導者研修会への参加者について

(小林会長)  
2020 年から指定規則が変わり臨床実習指導者は 16 時間の研修を受け、修了証書を出してもらわなけれ

ばならなくなった。1名のSVにつき学生は2人まで指導することができる。2020年の検査測定実習から実施される。資格がないと検査測定、評価、総合実習を受けることができなくなる。今年度と来年度の2年間で山梨県士会には11名の枠が振り分けられている。本年度は3月の中央研修会に帝京科学大から2名、健康科学大から2名、理事からは北山先生と名取先生が参加する予定。再来年度は5名参加する予定。それ以降は年1回、参加した方が講師となり県士会で伝達研修会を開催し修了証書を出すことになると思われる。

③協会指定管理者（職域別）中央研修会への参加者について（小林会長 有泉局長）

生活期は城東病院、回復期は石和温泉病院、地域包括ケア病棟は竜王リハ病院、急性期は山梨大学医学部付属病院に打診し出席者を選任中。過去2回実施している。各病院、病棟のチーフ、リーダー的人材を育成していく目的で開催。来年度以降の中央研修会の参加者は公募する。

④新人教育研修部 第3回新人教育研修会について（有泉局長 代読）

1月13日（学会時に共催）、1月26日に開催予定。通知済みとなっている。

4. 福祉厚生局 地域連携部（鈴木局長）

①第18回地域理学療法研修会報告

11月22日に第18回地域理学療法研修会を開催した。80名の参加がありアンケートの結果からも好評であった。

5. 学術大会局 士会学術研修部（菊池局長）

①第22回山梨県理学療法士会学術集会進捗状況について

学会誌を発行した。アピオに視察にいきスタッフの数が足りないので補充する予定。事前参加登録を締め切り登録者は186名。当日参加でもよいので声掛けをして参加を促してもらいたい。

6. 企画研修局 企画研修部（井村局長）

①平成30年度企画研修部研修会について

H31年3月8日19時～「リハビリテーション栄養と理学療法について」～症例検討を通してリハ栄養の関わり方～（仮）大木記念ホールで開催することが決まった。

7. 事務管理局（有泉局長）

①協会との意見交換会について

H31年1月22日（火）18:30～（いつもより30分早い）士会機能強化推進執行委員会委員長森本先生、委員櫻田先生が来られる。理事会は審議と報告に関しては意見があるもののみとする。

18:30～20:00 意見交換会、終了後理事会開催（～21:00）

今年1月の意見交換会の議事録を添付するので、理

事は想定問答を考えておく。また、協会に訊ねたいことがあれば有泉局長に事前に連絡する。協会に有泉局長が事前に報告しておく。

②来年度の予算編成について

近く予算書（様式）を送るのでご協力お願いしたい。

③三役会議報告

12月3日19時～小林会長、磯野・高村副会長、有泉事務管理局長で三役会議を行った。内容については以下の通り。

- ・士会50周年記念実行委員会の設置について  
来年度中には準備委員の組織を作っていく予定。
- ・表彰者候補者について（前述）
- ・メール配信について  
HP管理担当の中込先生に相談しながら、当士会に適切なメール配信システムを検討していく。実際に導入となる場合は来年度の総会に諮り承認を得たうえで運用を開始するようにする。  
個人あてのメールでは案内文を見ない方もいるので、施設と個人あてにメールをした方が浸透するのではないかとと思われる。現在は1回の発送代に2万円ほど費用がかかっている。今の会員数のうちに方向性を出すべきではないか。メール配信システムは一番高く10万円、安く2万円。  
セキュリティの問題を重視して検討する。
- ・臨床実習指導者研修会について（前述）

III. その他

- ・意見交換会について（小林会長）  
話す内容に関する項目について局長が回答することとする

IV. 次回の理事会日程について

日時 平成31年1月22日（火）18:30～

場所 県士会事務所

連絡 1月18日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。  
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。

V. 会長より

- ・年明けに県学会、知事選を控えている。承認をいただいた長崎氏の推薦状と要望書を連盟と一緒に提出した。今月は半田会長も来られていた連盟の総会に出席した。選挙に行くようお願いしたい。